

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2020年2月号 —

主なトピックス

中国市場における BtoC 観光セミナー開催事業	1P
九州観光ボランティアガイド研修会の実施	2P
New York Times Travel Show 2020 出展	2P

◆ 1月のトピックス

○中国市場における BtoC 観光セミナー開催事業

(1/18、中国・上海)

九州旅客鉄道株式会社と連携し、九州に精通する中国人 KOL を講師として、一般消費者向けの観光セミナーを開催しました。セミナーでは、鉄道を中心に二次交通機関を利用した周遊をベースとして、中国人が好む体験素材やタイムリーな九州の観光情報をプレゼンテーションしました。

参加者は 20～40 代の女性を中心に約 130 名が来場しました。会場では、日本酒の試飲、九州観光展示スペース等、各コーナーを自由に見て回るという仕組みが効果的に展開され、観光に限らない日本文化への高い関心が感じられました。また、映える九州観光コンテンツを会場に散りばめることで、参加者の自発的な投稿を誘発し、情報拡散を図りました。

今後も継続的に、九州の認知度向上及び九州への誘客に結びつくような効果的な情報発信に努めてまいります。



○九州観光ボランティアガイド研修会の実施

(1/22-23、佐賀県)

当機構と九州各県・観光連盟、日本観光振興協会九州支部で構成する実行委員会により、「九州観光ボランティアガイド研修会in 佐賀・唐津」が開催され、九州各地で活躍されている観光ボランティアガイドの方々、約230名の参加をいただきました。本研修会は「九州観光ボランティアガイド大会」をリニューアルしたもので、研修会形式としては6回目、2007年度の第1回大会からは13回目の開催となります。

基調講演では、杵築市政策推進課課長の黒田幸一郎氏より「観光ほど素敵な仕事はない」と題して、講演をいただきました。ボランティアガイドの方と同じ視点、かつ行政の立場として、観光客を呼び込むための取組や工夫などをお話いただきました。その後、事例発表会では、肥前名護屋城歴史ツーリズム協議会の福浦恵理子氏より日頃の活動事例を発表いただきました。その後の分科会や情報交換会では、活発な意見交換や各地の参加者との交流を深めました。

2日目は、朝から5コース（唐津市内2コース、呼子朝市・名護屋城コース、名護屋城満喫コース、有田・伊万里コース）に分かれてまち歩きを行いました。各コースとも地元ボランティアガイドによる案内に参加者も刺激を受けていました。

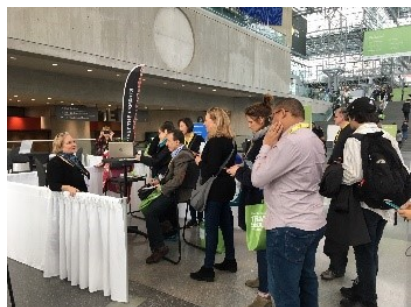


○New York Times Travel Show 2020 出展

(1/24-26、米国・ニューヨーク)

米国メディア New York Times 主催の旅行博「New York Times Travel Show 2020」に、日本ブースの一員としてデスクを設け、来場した一般消費者に九州のPRを行いました。

アジアの他国ブースと比べ、日本ブースへの来場者は多く、訪日旅行に対する関心の高さが伺えました。ただし、九州デスクを訪れた消費者のうち、九州を知っているのは5%程度であり、認知度の低さを改めて実感しました。消費者の口から聞かれた関心のある観光コンテンツとしては、「国立公園でのアウトドア体験」「田舎での滞在」「ビーチ」が多く、その他にも50代以上の訪日リピーターからは、「次回は温泉に入りたい」との声が聞かれました。「国立公園+田舎+温泉」を組み合わせれば、米国の都市部で関心が高まりつつあるスローツーリズムの一環として、九州をその舞台に提案できると考えられます。今後も引き続き、米国市場に対して積極的にPRしてまいります。



○2019年度第2回会員旅行会社国内窓口担当者会議

(1/28、福岡市)

2019年度第2回会員旅行会社国内窓口担当者会議を開催し、旅行会社12社14名に参加いただきました。会議では、当機構の2020年度の事業方針や2019年度事業報告ならびに2020年度方針などを説明し、各旅行会社からの「TRY!九州 2019」着地型旅行商品の報告や宿泊客の状況共有、意見交換などを行いました。情報共有した内容は、今後の国内誘致事業の参考とさせていただきます。



◆九州観光推進機構からのお知らせ

○九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」の掲載 (2/19)

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップします。九州への入国外国人数(2019年11月確定値/2019年12月速報値)、九州における延べ宿泊者数(2019年11月第2次速報値)などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○人事往来

当機構スタッフの人事異動がありましたので、お知らせします。

【転出者】[]内は派遣元

事業副本部長 緒方 保宜 [株式会社JTB]

【転入者】

事業副本部長 里浦 徹 [株式会社JTB]

九州観光広報センター 担当部長 花田政年 [株式会社JTB]

○2月以降の主な事業

- ・タイ市場における九州の村をテーマとしたBtoCセミナー(2月15日、タイ)
- ・フランス九州観光セミナー(2月27日、フランス)
- ・会員旅行会社修学旅行担当者招へい事業(2月26~28日、佐賀・大分他)
- ・新たな九州テーマ旅行のための韓国メディア等招請(2月)
- ・九州オルレ新規コースオープン(2月)
- ・第3回九州観光セミナー(3月17日、福岡)

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人九州観光推進機構 九州観光広報センター 野間

TEL:092-751-2943 (代表)

092-751-2946 (国内誘致推進部^タヤルイン)

092-751-2947 (海外誘致推進部^タヤルイン)

092-751-2951 (九州観光広報センター^タヤルイン)

FAX:092-751-2944

E-mail : infokvushu@welcomekyushu.jp